



NHKエデュケーショナル 中期経営計画

2021年度 → 2023年度

株式会社NHKエデュケーショナル
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-13 TEL: 03-3462-8101
<https://www.nhk-ed.co.jp/>

学びで創る未来、その先へ ～“届けきる、つなげきる”教育コンテンツ専門家集団～

NHKエデュケーショナルは、1989年の創立以来、NHKに期待される重要な使命のひとつ

「教育(=学び)」分野のコンテンツ制作を専門的に担ってきました。

NHKが公共メディアへと進化し、当社が掲げてきた

「いつでも どこでも だれでも“学びたい”に応えます」

という理念が広く共有されるものとなった今、次なる未来を見すえて、

「学びの新しいカタチ」を創ります。

- NHKグループで唯一の教育番組制作を専門とする関連団体として、教育分野における専門性や人脈を生かした放送番組を制作します。半世紀を超える歴史ある番組から最新の技術を取り入れた番組まで、伝統と革新のバランスを取りながら、学びの機会を広くあまねく、しっかり届けきります。今を生き抜く力、未来を切り開く力を育みます。
- 教育分野において「放送」だけでサービスは完結しません。もっと深く知りたい、教材を使って学びたい、体感してみたい、仲間を作って語り合いたい…、そんな多岐にわたるニーズに関連団体だからできる様々な展開事業によってきめ細かく応え、学びの力で、人と人、人と社会をつなげきります。



ビジョンと経営方針

2021年度→2023年度

新型コロナウイルス感染症の拡大で、私たちの社会・経済環境、そして生活様式は大きく変わっています。経済格差が未来を担う子どもたちの教育格差を生み、社会の分断も大きくなっています。また、メディアを取り巻く環境では、動画配信サービスが急速に普及し、映像や音声コンテンツを届けるプラットフォームでも、放送に加えてインターネットの担う役割が大きくなるなど、変化が加速しています。

そうした中、広くあまねく、そして多様な方法で「学び」の機会を届けることが、これからますます求められます。



2021年から2023年へ。

私たちNHKエデュケーショナルは、「**学びの新しいカタチ**」を創るため、**変わり続けます**。

NHKの経営計画（2021-2023年度）は「**新しいNHKらしさの追求**」をキーコンセプトに掲げ、その重点項目の一つ「**新時代へのチャレンジ**」の中で「**これからの社会に求められる教育・教養コンテンツを開発**」と明確にしています。一方で、受信料の減収傾向が続くことを想定し、3年間で550億円規模の事業支出の削減を行い、「**合理的なコストでの運営に努め**」「**スリムで強^{しん}な『新しいNHK』となる**」との方針を打ち出しています。

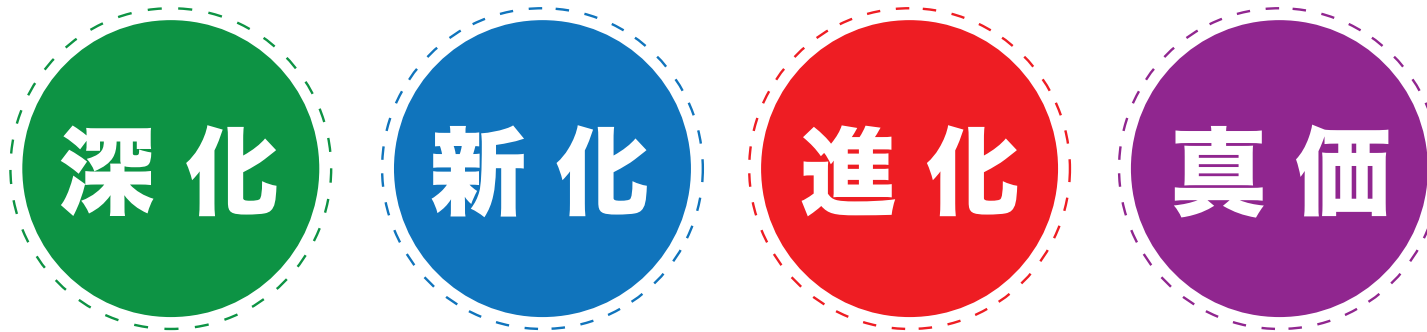
教育コンテンツ制作の専門家集団である私たちは、積み上げてきた経験と信頼、そして柔軟な発想で、「**新しいNHKらしさの追求**」を、その大きな柱の一つ「**教育**」の面から**力強くけん引**します。関連団体として、番組の企画制作から展開事業までを一貫して担うことでコンテンツ価値を最大化してきた強みを伸ばし、デジタルを大胆に活用した**事業や独自サービスの開発も加速**します。

また受信料減収という厳しい状況を受け止めて、「**時代の変化に、素早く、しなやかに応えられる組織**」を実現します。社員のコスト意識も一層高めます。

様々な価値観や経営環境が大きく変わりつつある今、私たちはこの変化に正面から向き合い、多様性や持続性を大切に**した豊かな社会づくりに貢献するチャンスと捉え**、次の経営方針を定めます。



私たちは



4つの“シンカ”を掲げ
学びの新しいカタチを創ります



深化

“学び”に関する専門性をさらに深め、
人々の最新の知的好奇心に応える質の高い番組を制作する。

新化

「新しいNHKらしさの追求」をけん引するコンテンツを、
多様な専門分野を自在に組み合わせる柔軟な思考で開発する。
デジタルを大胆に活用した「ユア・メディア」の発想で、
関連団体ならではの新たな展開事業やイベントの開発を加速する。

進化

「スリムで強靱な組織」を目指すNHKのグループの一員として、
変化に迅速に対応できる「しなやかで、芯の強い会社」に進化する。

真価

多様性や持続性が尊重される社会作りに貢献することで真価を発揮。
未来を担う次世代への責任を果たす。

深化

“学び”に関する専門性をさらに深め、
人々の最新の知的好奇心に応える質の高い番組を制作する。

私たちの得意とするジャンルの専門性をさらに深めます。
時代のニーズを先取りし、最新の情報や研究に裏打ちされた質の高い番組を企画・制作
することで、公共メディア・NHKへの期待に応えます。

- 「日曜美術館」「きょうの料理」「きょうの健康」など様々な定時番組で、時代の変化や
ニーズに応じた内容を追求。
- 学校教育における「アクティブ・ラーニング（能動的学び）」の視点に対応した、
多様な学校教育番組を開発・制作する。
- “ウイズ・コロナ”時代ならではのニーズを先取りした、
信頼性の高い健康番組を制作し、暮らしの安全と安心を支える。
- 小学校から高校まで、学校での最新の英語学習に即した「使う英語」が
学べる番組を開発する。

新化

「新しいNHKらしさの追求」をけん引するコンテンツを、
多様な専門分野を自在に組み合わせる柔軟な思考で開発する。

「語学」「趣味・実用」「医療・健康」「美術」「学校教育」「幼児教育」など、分野ごとの高度な専門性を柔軟に組み合わせる“クロスジャンル”の発想で、新しい番組や展開事業を開発します。

- ジャンルを超えた“クロスジャンル”思考で、新番組や展開事業を開発。
(実績例)・Eテレ「バビブベボディ」(医学×子ども)
・展開事業「健康キッチン」(健康×料理)
- 「STEAM教育」(科学・技術・工学・芸術教養・数学を横断する創造的な学び)に対応したコンテンツの開発。
- NHKグループ各社と連携を強化し、新規事業を育てる。

新化

デジタルを大胆に活用した「ユア・メディア」の発想で、関連団体ならではの新たな展開事業やイベントの開発を加速する。

学びはデジタルと非常に親和性の高い分野です。教育分野の専門性と積み上げてきた信頼を生かし、デジタル技術を大胆に活用した展開事業の開発を加速します。放送という「マス・メディア」の発想にとどまらず、一人ひとりのニーズにきめ細かく応える「ユア・メディア」の発想へ。「届けきる」だけでなく、人々を「つなげきる」発想へ。“学びの新しいカタチ”を創ります。

- SNSなどを利用した双方向性の高いオンラインイベント事業や、家族や仲間などユーザー同士の交流を深める「みんなのきょうの料理」アプリなど、人々を「つなげきる」新事業で“学び”の満足度を向上。
- 「GIGAスクール構想」に対応した「NHK for School」コンテンツやデジタル教材の制作、他の事業者とのコラボレーションなどによって新時代の「個別最適な学び」を支える。
- 子ども幼児コンテンツをはじめとするVOD配信の強化。

進化

「スリムで強靱な組織」を目指すNHKのグループの一員として、変化に迅速に対応できる「しなやかで、芯の強い会社」に進化する。

前例にとらわれず、「変化」にしなやかに対応できる組織を目指します。
また、“学び”に関するコンテンツ制作の専門家集団としてぶれることのない会社の軸をより強化します。そのため、人材を育て、大切にす、誰もが働きがいを持って自律的に仕事に臨める、自由闊達な職場づくりを進めます。

- 目的に応じフレキシブルに動ける組織に進化。専門分野を横断したプロジェクトチームを積極的に活用し、柔軟な人材の配置を行う。
- ダイバーシティを推進し、管理職の女性比率3割を目指す。
ハラスメントを許さない、誰もが働きがいのある職場づくりを進める。
- NHKグループの一員として、更なるコンプライアンス強化に取り組む

真価

多様性や持続性が尊重される社会づくりに貢献することで真価を発揮。
未来を担う次世代への責任を果たす。

多様な価値観を認め合い、尊重し合える社会へ。持続性のある豊かな社会へ。
教育コンテンツ制作をリードしてきた私たちは、その真価を発揮し、未来を担う次世代への責任を果たします。

- 子どもたちに向けたSDGsの理解に資する教育コンテンツの制作や、その普及に積極的に取り組む団体や企業との協業を進める。
- 障害のある子も参加できる「おかあさんといっしょ」のユニバーサル体操など、尊重し合える社会の実現に資する企画を開発。
- 国内で培ってきた幼児教育の専門性を生かし、世界各国の「子ども幼児教育コンテンツ」の質の向上に協力し、国際貢献の一翼を担う。

2021年度～2023年度
私たちが目指す姿

深化

専門性を活かした
質の高い教育番組制作

新化

クロスジャンルとデジタルで
新しい企画・事業の開発



進化

しなやかで芯の強い組織に改革

真価

多様性・持続性が尊重される
社会作りに貢献



収支計画

2021年度→2023年度

	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	21,200	20,900	21,080
純利益(税引後)	61	62	80

(金額 百万円)

